

資料 4

第 24 回設置協議会資料
平成 26 年 1 月 22 日

地域資料検討部会要旨

会議名	第 2 回新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会 地域資料検討部会
日時	平成 25 年 11 月 29 日（金） 午前 10 時 30 分～11 時 40 分
出席者	部会委員 11 名 欠席者 1 名
区関係者	学校支援課職員 3 名
内容	<ul style="list-style-type: none">○ 各委員から学校展示品以外に残したいものや思い出の風景など、自由に意見を述べてもらった。 例) 新泉小の桜、各校初代の校舎写真、 新泉小のプール横の池、和泉小の体育館舞台上部のタイルなど○ 新校の地域資料コーナーの活用について<ul style="list-style-type: none">・ 地域資料コーナーは、図書室・PC 室へつながる位置にあり、児童・生徒の動線などを考慮すると、展示場所・展示物を限定する必要がある。・ 3校の伝統的・歴史的な古いものを展示するのではなく、新校のこれからの子どもたちのために活用したほうがよい。・ 同窓生などが集まれる場所としても活用できるとよい。・ 開校時の地域資料コーナーについては、この部会を中心として検討し、学校と調整・確認しながら活用案をまとめる。開校後は、PTA、地域の方や学校支援本部などと学校で協力して活用していくことが望ましい。○ 3校の所蔵品や卒業作品などを保存することは大切であるが、展示スペースや移設などの関係から、保存方法として録音や映像などを活用する。○ 3校の所蔵品を、新校において展示(1階展示ケースも活用)、映像化して倉庫に保管するかについては、学校と事務局とで調整する。○ 開校時の様子、これまでの地域の変遷や思い出を、卒業生など地域の方々から話を伺い、記録することも考えられる。